

徳島県立総合大学校 講座受講生に対する“まなび”へのニーズ調査

調査結果



I 調査概要

1 調査目的

県民の“まなび”に対するニーズを把握し、県立総合大学校主催講座の内容充実等の材料とする。また、主催講座受講生の属性の把握を行う。

2 調査期間

平成21年9月1日から同年9月30日まで

3 調査対象

期間内に実施された県立総合大学校主催講座の受講者(専門コース及び通信講座受講者を除く)

4 調査事項

講座の感想, 講座情報入手媒体, 受講動機, 県立総合大学校の認知度, 単位修得状況, 他講座受講意向, 受講生の属性 等

5 調査方法

講座開催日に調査対象者全員に調査票を直接配布, 講座終了後に回収。

6 調査回収数

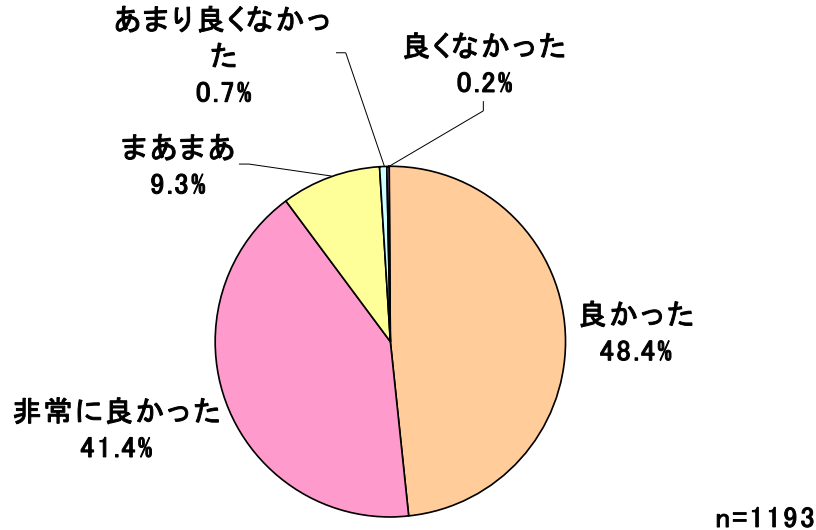
1, 338 (調査票配布部数2, 044 回収率65. 5%)

Ⅱ 集計結果

(本日の講座の感想)

問1 今回の講座はいかがでしたか。感想をお聞かせください。

約9割の人が「非常に良かった」「良かった」と講座内容に満足したと答えている。

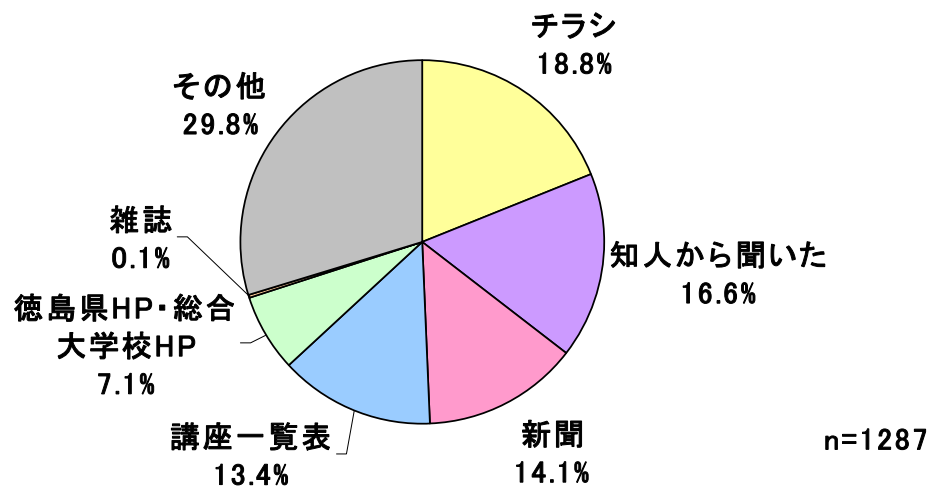


(講座情報入手媒体)

問2 今回の講座の開催を何で知りましたか。

「チラシ 18.8%」「新聞 14.1%」「講座一覧表 13.4%」と紙ベースでの情報入手が46.3%を占めている。

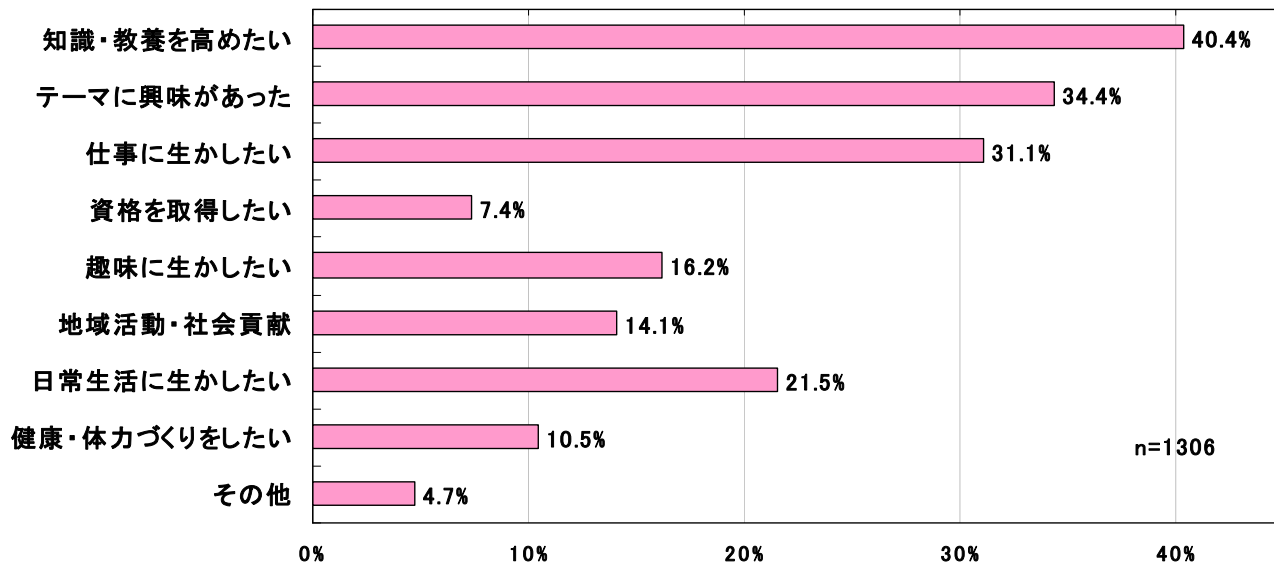
「その他」と答えた人の中では、実施主体からの通知や勤務先での回覧等を挙げている人が多い。



(受講動機)

問3 今回の講座を受講された動機をお聞かせください。(3項目まで選択可)

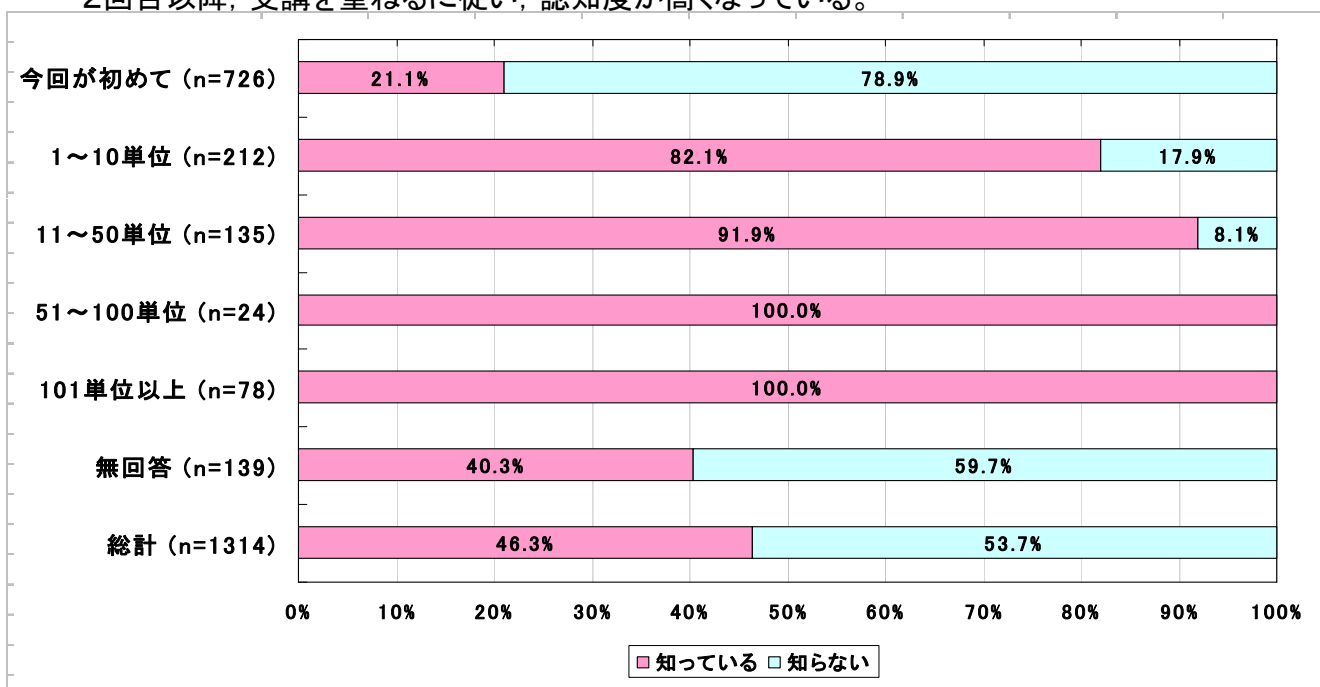
「知識・教養を高めたいから 40.4%」, 「テーマに興味があったから 34.4%」, 「仕事に生かしたいから 31.1%」の順に高い割合。



(総合大学の認知度)

問4 今回の講座は、平成20年6月に開設した「県立総合大学校」の主催講座です。受講生には、受講時間に応じて「すだちくんシール」(単位認定シール)が贈られます。県立総合大学校についてご存じでしたか。

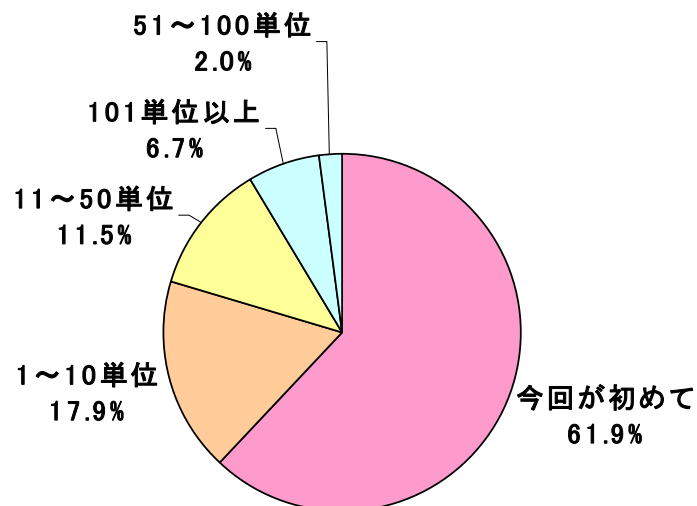
回答者の6割強を占める「今回が初めて」の受講者において、認知度が低い。2回目以降、受講を重ねるに従い、認知度が高くなっている。



(単位の修得状況)

問5 県立総合大学校の他の講座を受講されたことがありますか。ある方は、おおまかで結構ですので、単位の修得状況(=すだちくんシールの枚数)をお教えてください。

「今回が初めて」と答えた人が6割強、すだちくんシールを集めている人(1単位以上修得者)が4割弱となっている。

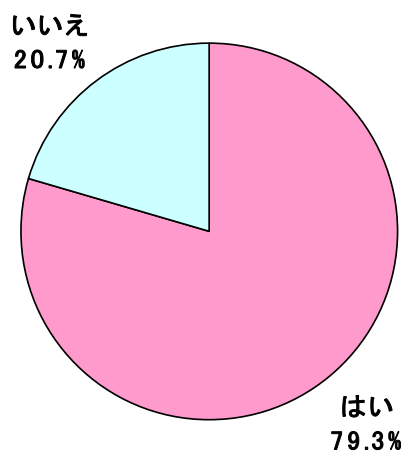


n=1183

(他講座受講意向)

問6 県立総合大学校では、他にも様々な分野の講座等を実施しており、当校発行の「講座一覧表」に掲載しています(講座情報は当校ホームページにも掲載)。今後、他の講座も受講してみたいと思いますか。

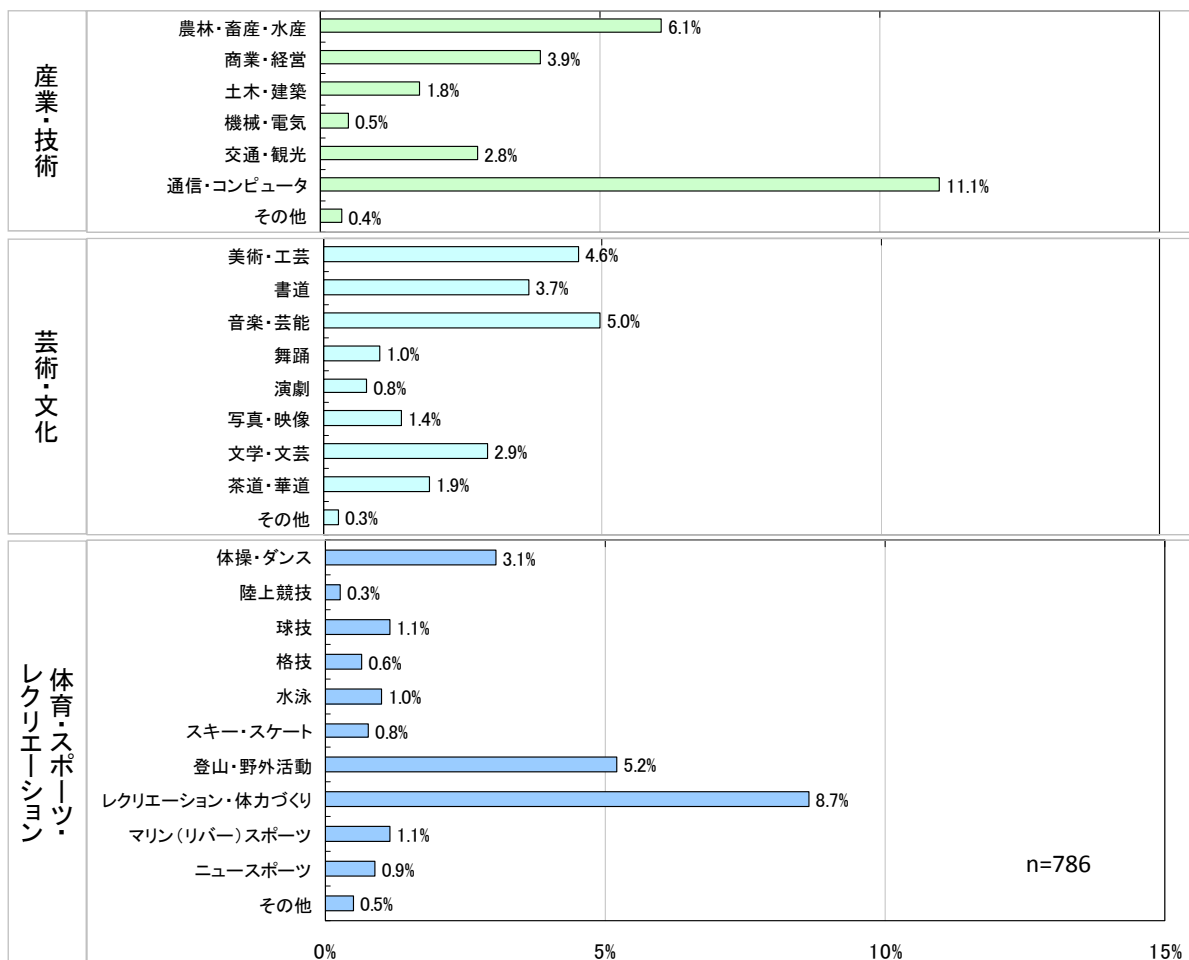
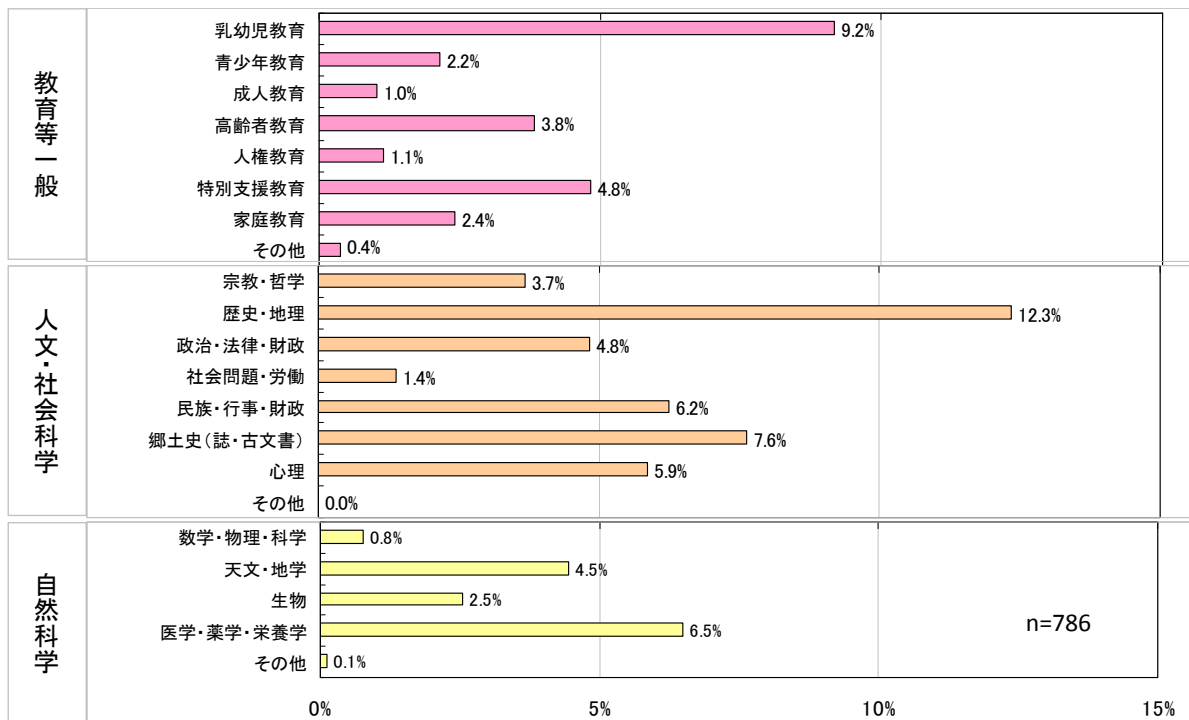
約8割の人が他の講座も受講してみたいと答え、受講への高い関心がうかがわれる。

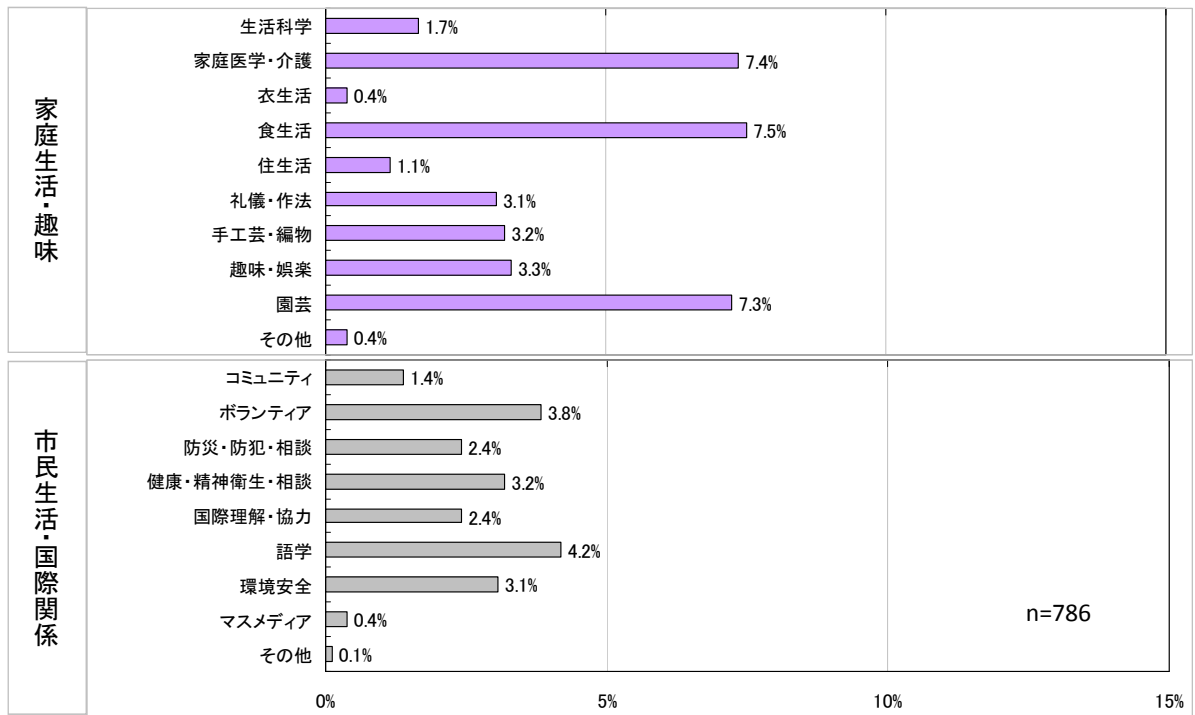


n=1215

問6-1 問6で「はい」と答えた方にお伺いします。県立総合高等学校の講座について、今後どのようなものを望みますか。(3項目まで選択可)

「歴史・地理 12.3%」, 「通信・コンピューター 11.1%」, 「乳幼児教育 9.2%」, 「レクリエーション・体づくり 8.7%」の順に高い割合。

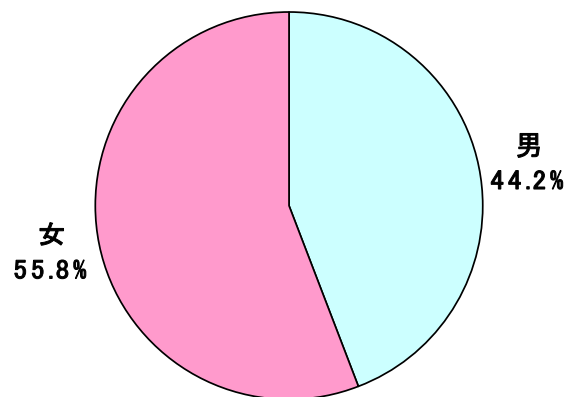




(属性)

問7 あなたのことについて、お教えてください。

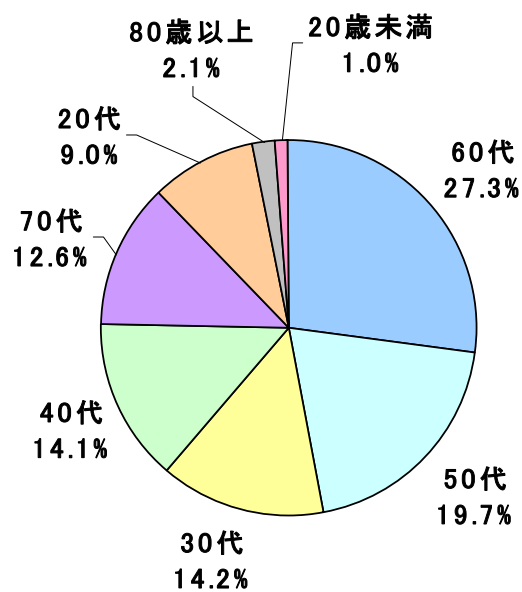
問7-1(性別)



n=1311

(属性)

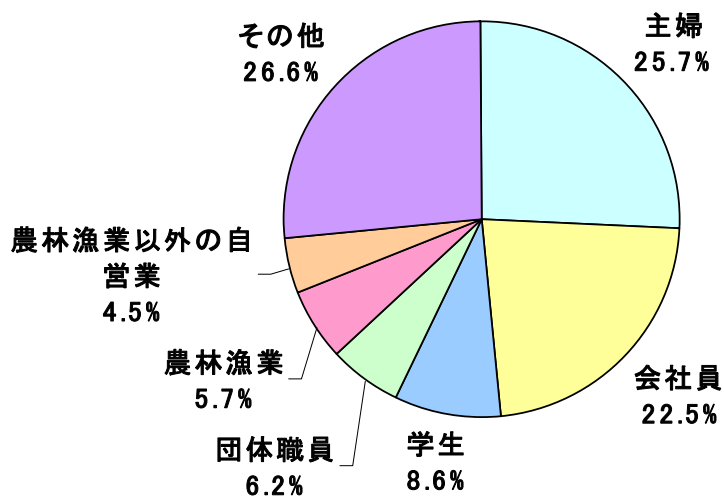
問7-2(年齢)



n=1307

(属性)

問7-3(職業)



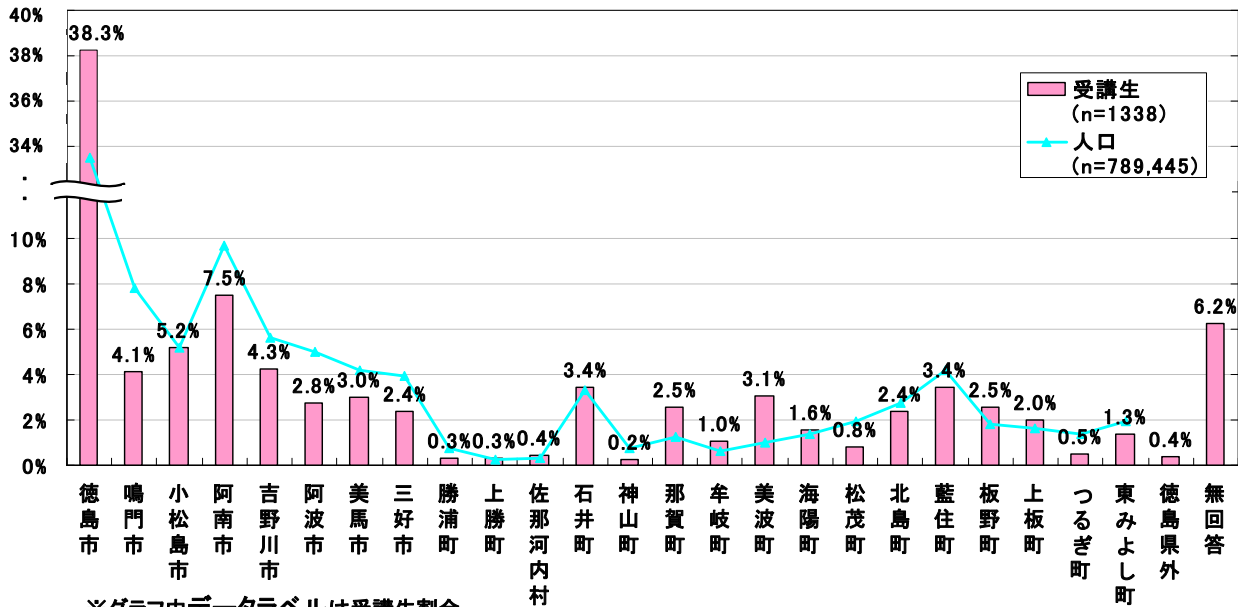
n=1239

(属性)

問7-4(居住地)

「徳島市 38.3%」が群を抜いて割合が高く、次いで「阿南市 7.5%」, 「小松島市 5.2%」, 「吉野川市 4.3%」, 「鳴門市 4.1%」。

各市町村別受講生割合は人口割合の高低とほぼ対応している。



※グラフ中データラベルは受講生割合。
※人口割合は参考。H21.9.1徳島県推計人口による。